

大牟田の子どもたちを 元気で明るい 子どもに育てましょう!

学び意欲

学ぼうとする
意欲がある

規範意識

善悪の判断や公共の
ルールやマナーが身に
付いて、実践できる

自尊感情

自分を肯定的に
とらえる傾向
がある

体力等

最後まであきらめずに
がんばる体力等が
備わっている

教育力向上運動を推進するための3つの取り組み。

取り組み①

「規則正しい 生活習慣の育成」

「テレビを見る時間や
ゲームの時間
を見直そう」
「読書に親しもう」

取り組み②

「尊敬や感謝の 心の育成」

毎月10日を
「ありがとうの日！」

取り組み③

「大牟田市子どもが 元気に育つ 子育て10か条」

「わが家の
プラス1か条」

学校、家庭、地域等社会全体で子どもを育てる「共育」を基盤とした、
地域ぐるみの取り組みが、家庭や学校、地域での子育てを見直し、
大牟田の子どもたちが元気に明るく育ってくれることを期待しています。

大牟田市教育委員会、大牟田地域教育力向上推進協議会は
学校、家庭、地域等、社会全体で子供を育てる「共育」を支援する運動を進めています。

「地域ぐるみ」の教育力向上運動の3つの取り組み!

取り組み
1

規則正しい生活習慣の育成!



規則正しい生活習慣を身につけることは、「自尊感情」を高め「学習意欲」を育成するのに大切なことです!

平成20年度の福岡県の自尊感情調査によると、生活習慣が身に付いている子どもほど「自尊感情（自分を肯定的にとらえる傾向）」が高いという結果が出ています。また、平成25年度「全国学力・学習状況調査」（文部科学省）によると、生活習慣が身に付いている子どもの方が正答率が高い結果も出ています。

また、読書習慣を身につけることは「言葉の力」を高め、人生をよりよく生きる力を身につけることにつながります。子どもたちに、規則正しい生活習慣が定着しているか考えてみましょう。

取り組み
2

尊敬や感謝の心の育成!

毎月10日を「ありがとうの日!」

尊敬や感謝の心を持つことによって、人の教えを素直に受け入れ、自分を律し「規範意識」を高めることができます!

尊敬や感謝の心を持つことなどは、子どもの成長に応じて自然に身につくものではありません。日頃から自分を育ててくれる人、物事を教えてくれる人である年長者や先生を敬うことを親自身が態度で示し、教え、育てていくことによって初めて身につくものです。特に、毎月10日を「ありがとうの日」として、子どもたちに感謝の心を育む活動を行っています。今一度、おとなが「尊敬や感謝の心を持つこと」を教え、育てているのか考えてみましょう。

取り組み
3

子どもが元気に育つ子育て10か条の実践!



「共育」を合言葉に、市民の皆さんと同じ方向を向いて子育てしましょう!

子どもを育てるには、みんなが同じ方向を向いて子育てしていくことが大事です。学校で、家庭で、地域で子どもたちを見守り、共に育てるための10か条です。子育てを見直すきっかけになることを期待します。また、家族みんなで話し合い「わが家のプラス1か条」を考え、取り組むのもいかがでしょうか。

わが家の
プラス
①か条

大牟田市の
子どもが元気に育つ

子育て10か条

今日から一歩、毎日ひとつこと、子どもが変わる!みんなで見守りましょう!

- ★ 一 明るく元気に 笑顔の「おはよう」
家族にも、友だちにも、素直な気持ちを伝えましょう。
今日一日の気持ちの良いスタートができるます。
- ★ 二 「早寝・早起き・朝ごはん」
子育ての第一歩です。
- ★ 三 「ありがとう」と「ひめんなさい」
家族の一員としての自覚を持たせましょう。
- ★ 四 家族のために 家のお手伝い
子どもの豊かな心を育てましょう。
- ★ 五 子育てでは誉める・叱る・見守る・抱きしめる
子育てには厳しさ、そして温かさが大切です。
- ★ 六 聞きましょう 子どもの話を 最後まで
忙しくても耳を傾けましょう。
- ★ 七 親子でいっしょに 読書の時間を
子どもの豊かな心を育てましょう。
- ★ 八 まず親が きちんと実行 社会のルール
親の行動を見て子どもは育っています。
- ★ 九 大切にしたい 物より体験
子どもの時こそ、お金では買えない「体験」をさせましょう。
- ★ 十 声かけよう 地域の宝 子どもたち
褒めたり叱ったり認めたり。わが子のつまりで愛情もって。